

類別 器具器械(21)内臓機能検査用器具
一般的名称等 呼吸流量計
販売名 **ピーク・フロー・メーター**

【警告】

EOG 滅菌後は十分にガス抜きをしてください。
中程度、あるいは重度の気道障害の認められる患者さんの場合、1回のテストが終了してから次の測定まで、十分な休憩時間をとってください。とらなかつた場合、気道閉塞などを起こすことがあります。

【禁忌】

- ** 取り扱いに充分注意し、落下や他の機器に当たるなどの衝撃を与えないようにしてください。
- ** けがを防ぐとともに、本器の損傷を避けるため、分解、改造は行わないでください。修理をする時は、IMI(株)が認定するサービスマンにご依頼ください。
- ** 修理をする時はIMI(株)が認定するサービスマンにご依頼ください。それ以外の方が修理を行うことは絶対にお止めください。
- ** 正常に作動していない場合や仕様内で作動していない場合、使用しないでください。ユーザーによる修理は行わず、故障中などの適切な表示を行い、直ちにIMI(株)が認定するサービスマンに点検、修理をご依頼ください。

【形状・構造等】



本体



マウスピース

1. 構成

本体、マウスピース、添付文書

2. 寸法及び重量

** 140 (直径) × 60 (厚さ) mm、1.35kg

【性能、使用目的、効能又は効果】

測定範囲：0 ~ 800L / 分

最小目盛：10L / 分

測定精度：表示値に対し ± 10 %

【操作方法又は使用方法等(用法・用量を含む)】

本器は、4歳以上の患者さんから使用できます。本器の使用に当たっては、使い方のテクニックについて患者さんに明確な指示を与えることが、非常に大切です。できるならば、初めはドクターが自らテストを行って、患者さんに事例を見せることが望ましい方法です。この中で、患者さんに最大限の呼吸努力をしていただくように説得することが重要です。

新しい使い捨てマウスピースを本器に接続ください。

本器の目盛がゼロを示していることを確認ください。

本器の保持用ハンドルをオープンポジションにし、手で持ってください。ハンドルは正しく垂直に保持され、本器の中心が顔の中心位置にくるようにしてください。

患者さんは、できる限り深く息を吸い込み、マウスピースを歯と唇で口にくわえます。鼻を手などで押さえ、密閉してください。

呼吸筋の力を最大限にふりしぼって、できるだけ速く、そして短く、

一気に息を吐き出します。この呼吸動作を長引かせることは、この測定においては、不必要であり、かつ望ましくないことです。ピークフローは呼気開始の最初の0.5秒間で大体記録されてしまうためです。

テストの間、マウスピースと患者さんの唇から、呼吸が漏れていないことを、術者は注意深く観察してください。

患者さんが同様のテストを受けたことがあり、テストの要求するところを、よく理解しているのではない限り、最初に行ったテストは予行演習と考えてください。テストの実行に患者さんが習熟したと認められるならば、さらにこのテストを3回繰り返して、それぞれの結果を読み取ってください。

読み取った最高値、もしくはそれらの平均値が当該患者さんの呼吸ピークフロー値です。テストが適正に行われ、かつ気道に障害がなければ、それぞれの読み取り値の差は、さして大きくはないはずですが、

患者さんに中程度、あるいは重度の気道障害が認められるような場合、1回のテスト毎に適切な休憩時間(少なくとも30秒位)をおくことが必要です。

【使用上の注意】

万一、故障した場合、IMI(株)が本機器について認定したサービスマンにご連絡ください。

埃の多い場所や腐食性ガスを含む環境、あるいは機械的な振動や衝撃をうける場所には保管しないでください。

【作動原理】

- ** 小さなドラムに回転中心を固定され、空気流によって回転する羽根車と抵抗バネからなっています。周縁の空気入口から取外式マウスピースを介して入った空気は、羽根車を回した後、ドラム末端の溝を通じて、大気に排出されます。羽根車は、ピークフローに達したところでブレーキによって保持され、その停止位置の指針の目盛を読み取ることによってピークフローが測定されます。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

保管温度：-40 ~ +70、保管湿度：10 ~ 100% (非結露)

【保守・点検に係る事項】

1. 滅菌方法

本体：EOG 可能 (最大 70)

マウスピース：単回使用

**** 2. 使用者による保守点検事項**

定期点検は必要ありません。

マウスピースは1人の患者さんに使用後、廃棄ください。

【包装】

本体：1個 / 梱包、マウスピース：50個 / 箱

****【主要文献及び文献請求先】**

アイ・エム・アイ株式会社 商品・市場開発部

住所：〒110-0014 東京都台東区北土上野1-10-14

* TEL: 03-5246-9463

** E-mail: support@imimed.co.jp

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】**

** 製造販売業者の名称：アイ・エム・アイ株式会社

住所：〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-3-12

TEL: 048-988-4411 (代)

輸入先国名：英国

** 製造業者名：フェラリス・レスピラトリー・ヨーロッパ社
(Ferraris Respiratory Europe Ltd.)